

枚 方 市

枚方市 輝きプラザ きらら

～きらりと輝く市民の活動を支え、感動を演出する施設～

はじめに

枚方市では、関西外国語大学片鉾キャンパス（以下「大学」という。）の移転跡地を対象に「安心と輝きの杜」整備計画を策定し、輝きプラザきららの整備をはじめ、新火葬場、中央図書館、防災公園、都市計画道路の一体的な整備を進めています。

なお、この計画の推進には、独立行政法人都市再生機構と連携し、防災公園街区整備事業を導入しています。



安心と輝きの杜整備計画イメージ

整備方針

○ITを基盤とした6つの機能

本市の21世紀のまちづくりにおいて必要な地域防災活動、生涯学習、ニュー・ビジネスの創出、市民のIT活用能力の向上と地域産業のIT化、国際交流及び教育の情報化を支えるため、地域防災センター、地域活性化支援センター、生涯学習情報プラザ及び教育委員会事務局を併せ持つ複合施設として整備しました。

○既存建築形態の活用

既存の建築形態を最大限に活用して改修コストを可能な限り縮減しつつ、効果的で魅力のある機能・施設の整備を目指しました。

○学習施設・基盤の共通化

複合化されるそれぞれの施設の中で学習系の施設・基盤については、共通化させることで効率化や施設稼働率の向上を図る考えです。

○維持管理面での施設内共通経費の集中管理

隣接する中央図書館の維持管理に係る業務とあわせ、日常の施設管理業務を一体的にアウトソーシングすることで、民間事業者のノウハウを活用し、効率化を目指しました。



輝きプラザきらら

経 過

施設整備については、大学施設であった本館棟及び図書館棟を取得（本館棟は平成14年に買収。図書館棟は大学からの指定寄附を受け、中央図書館として同時に整備。）して、平成16年2月から改修工事にとりかかり平成17年3月に完成し、平成17年4月17日にオープンしました。

また、平成16年7月には市民からの応募により、施設全体の愛称を「輝きプラザきらら」に決定しました。

民間事業者の募集については、事業期間を約2年半（開設準備期間含む）としました。選定方法は、市が示した業務要求水準を達成すべく民間事業者から提案された業務計画等の書類審査を経て入札参加者を指名し、価格入札を実施しました。

各施設の概要

○地階1階、地上8階、延べ床面積約9,850㎡

○地域防災センター（8階、地階）

本市のほぼ中央部に位置しており、地域防災活動を支援するため、災害時における備蓄倉庫、防災情報システムのバックアップ、本庁舎が損壊した際の臨時災害対策本部室及び消防団等の活動拠点機能を有し、大規模災害時には隣接する防災公園と一体となって機能することを目的としています。

平常時においては、防災に関する知識及び技術の普及・向上、市民の防災意識の高揚を図ります。

○地域活性化支援センター（5～7階）

地域の活性化を図るため、ITを活用した起業・就業支援による雇用の促進や市内企業の情報化を推進するとともに、産・学・行政・市民が協働して行う知的創造活動の場を提供することを目的としています。

また、新たなビジネス（NPOによるコミュニティ・ビジネスを含む）の起業家を支援するため、インキュベートルームを設置するとともに、起業に向

けた法律、経営、情報化、財務・労務管理、融資等に関する相談、各種支援施策等の情報を提供します。

○教育委員会事務局（3～4階）

管理部（教育総務課・教育管理課・教育施設課・学校給食課）、学校教育部（教職員課・児童生徒課・教育指導課）、社会教育部（社会教育課・スポーツ振興課・青少年課）が執務を行います。

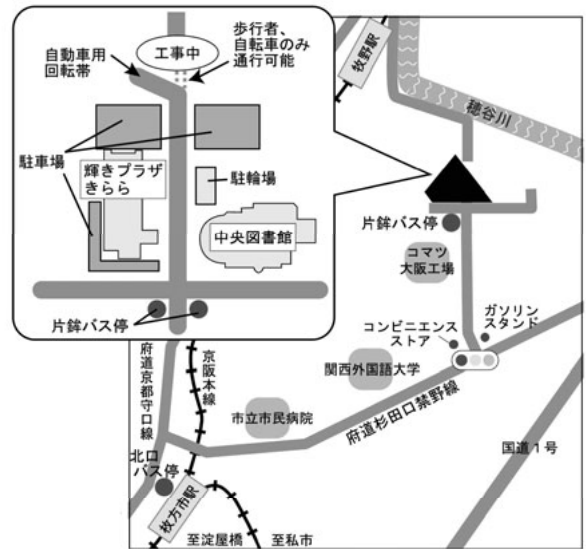
○生涯学習情報プラザ（1～2階）

市民の自発的な学習活動を支援するとともに、地域コミュニティ活動の活性化を促進し、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を整備するため、ITを活用した生涯学習情報の提供や学習の場を提供するとともに、市民が自ら体験しながらIT関連の技能向上を目的としています。

また、学園都市ひらかた推進協議会（市内6大学と市により構成）によるコミュニティ・カレッジ（生涯学習講座）を開催し、「地域の歴史・文化・自然・防災などに関わる様々な知識・情報を学ぶ場」を提供することで、市民の継続的な自主学習の推進と市民交流の活性化を図ります。

地域防災センター	地域活性化支援センター	生涯学習情報プラザ
8階	5階	1階
臨時災害対策本部室、情報通信機器室、研修室（定員30名）	セミナー室（定員12名～30名）、パソコンを常設したパソコン研修室（定員12名～30名）、保育室	IT体験ルーム（パソコンを無料で体験）、交流ルーム（定員50名）
地階		2階
備蓄倉庫	6階	展示ルーム・学習ルーム（定員30名）・情報ルーム（生涯学習情報の提供）
	インキュベートルーム（12室）、共同研究室、相談室	
	7階	
	大研修室（定員200名）、国際交流室（定員50名）	

各施設の諸室構成



- 電車をご利用の方
京阪電車「枚野」駅下車、徒歩約20分
- バスをご利用の方
京阪バス28番かたほこ、小倉行き(枚方市駅北口バス停⇄片鉾バス停)にご乗車の上、片鉾バス停より歩いてすぐ
- 自動車をご利用の方
府道杉田口禁野線方面よりお越しください。
なお、駐車場には限りがあるため、できる限り公共交通機関を利用してください。

案内図